



## Cisco DNA Spaces の前提条件

この章では、Cisco Digital Network Architecture (DNA) Spaces のシステム要件、Cisco DNA Spaces を展開するための帯域幅要件、および Cisco DNA Spaces のポートと IP アドレスについて説明します。

この章は、次の項で構成されています。

- [システム要件 \(1 ページ\)](#)
- [Cisco DNA Spaces を展開するための帯域幅要件 \(2 ページ\)](#)
- [アクセス可能なポートと IP アドレス \(3 ページ\)](#)
- [Cisco Spaces IP アドレス \(3 ページ\)](#)

## システム要件

Cisco Spaces のシステム要件を次の表に示します。

表 1: システム要件

項目	システム要件
オペレーティング システム	<ul style="list-style-type: none"><li>• Microsoft Windows XP またはそれ以降のバージョン</li><li>• macOS X 10.6 以降のバージョン</li></ul>

項目	システム要件
ブラウザ	Windows OS <ul style="list-style-type: none"> <li>• Firefox バージョン 30 以降</li> <li>• Chrome バージョン 34 以降</li> <li>• Safari バージョン 5.1.7 以降</li> </ul> macOS <ul style="list-style-type: none"> <li>• Firefox バージョン 30 以降</li> <li>• Chrome バージョン 34 以降</li> <li>• Safari バージョン 5.1.7 以降</li> </ul>
Cisco AireOS ワイヤレスコントローラ	8.3 以降のバージョン (注) 8.3はサポート終了 (EOL) です。次の場所にある Cisco Wireless Software Release Product Bulletin のガイドラインに従って、推奨リリースのいずれかに移行することをお勧めします。 <a href="https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/wireless/wireless-controllers/bulletin-c25-738147.html">https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/wireless/wireless-controllers/bulletin-c25-738147.html</a>
Cisco Connected Mobile Experiences (CMX) : これは、Cisco CMX と一緒に使用される Cisco AireOS/Catalyst コントローラにのみ必要です。	10.6 以降のバージョン
Cisco Spaces : コネクタ (Cisco AireOS/Catalyst コントローラにのみ適用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• vCPU : 2/4/8</li> <li>• RAM : 4/8/16 GB</li> <li>• ハードディスク : 60 GB</li> </ul>

## Cisco DNA Spaces を展開するための帯域幅要件

次の表は、ロケーション情報の更新を送信するための Cisco DNA Spaces コネクタおよび Cisco Wireless Controller Direct Connect のインターネット帯域幅要件を示しています。

表 2: 帯域幅の要件

テスト データ	タイプ	必要な帯域幅
5000 台の AP 60000 台のクライアント	Cisco Wireless Controller Direct Connect	250 Kbps
5000 台の AP 60000 台のクライアント	Cisco DNA Spaces コネクタ	4 Mbps

## アクセス可能なポートと IP アドレス

Cisco Spaces はクラウドベースソリューションであり、物理的な設置作業は必要ありません。そのため、Cisco Meraki などのクラウドベースのワイヤレスネットワークに Cisco Spaces を展開するためのポートを開く必要はありません。

クラウドベースではない Cisco AireOS や Cisco Catalyst などの一部のネットワークの場合は、ワイヤレスネットワークとの間の接続を確立するためのポートを開く必要があります。この接続は、パブリック IP または VPN により確立することができます。加えて、顧客のインフラストラクチャでいくつかの Cisco Spaces IP アドレスを許可する必要があります。許可される IP アドレスの詳細については、[Cisco Spaces IP アドレス \(3 ページ\)](#) を参照してください。



- (注) デフォルトの Cisco Unified Wireless Network インストールでは、ポート 443 が開かれ、パブリックアクセスが可能になっている必要があります。

Cisco Spaces と Cisco CMX への接続を確立する必要がある次のシナリオでは、Cisco CMX へのパブリックアクセスが可能になっている必要があります。

- Cisco CMX への接続
- ロケーションおよびアクセスポイントのインポート
- Cisco CMX マップの表示
- Cisco Spaces レポートの表示

## Cisco Spaces IP アドレス

Cisco AireOS または Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラと Cisco Spaces 間の接続を確立するには、使用するネットワークインフラストラクチャで一定の Cisco Spaces IP アドレスを許可する必要があります。

VPN 接続を確立するには、Cisco Spaces サポートチームにお問い合わせください。



---

(注) Cisco Spaces に接続するのに、パブリックに解決可能なドメイン名は必要ありません。

---

顧客のネットワークに展開された Cisco CMX インスタンスが Cisco Spaces の分析および通知サーバーと通信できるようにするには、顧客のインフラストラクチャで特定のドメイン名も許可する必要があります。許可する必要があるドメイン名を確認するには、Cisco Spaces ダッシュボードで、[SSIDs] ウィンドウの [Configure Manually] リンクをクリックします。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。